

常任委員会レポート

総務産業委員会

超高齢社会に対応できる市街地の再生

平成31年1月31日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①都市再構築戦略事業について

平成26年8月に都市再生特別措置法の一部改正が行われました。

この法律の改正により立地適正化計画の策定が可能となり、現在、町で進めている都市再構築戦略事業の実施が可能となりました。

都市再生特別措置法の一部改正の背景には、多くの自治体が抱える人口の急激な減少と高齢化、また持続可能な都市経営

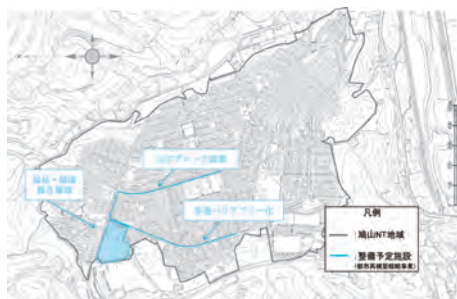
の確保という2つの共通の課題があります。

この課題に対応するため、法律の一部改正が行われています。町でも人口減少と高齢化、持続可能なまちづくりが大きな課題となっています。

特に、鳩山ニュータウン地区は既に高齢化率が50パーセントを超えている地区ですので、超高齢社会に対応できる市街地の再生が急務となっている状況です。

鳩山ニュータウン地区の市街地再生に取り組み、平成27年度から市街地再生に社会資本整備総合交付金を使い、都市再構築戦略事業を進めています。都市再構築戦略事業を実施するには、立地適正

化計画に基づく都市再生整備計画の策定が必須条件です。平成27年度に、まちづくりを実施する都市再生整備計画を国に提出し、都市再生基本方針に適合する交付金活用の方針を実施しています。町道2859号線の歩道整備事業及び町道66号線と町道2766号線歩道部分に点字ブロックの設置を、平成31年度に予定しています。



都市再構築戦略事業による工事箇所

福祉文教委員会

総合福祉センター内に総合相談窓口を開設

平成31年2月6日、所管事務調査を実施しました。

調査事項

①幼児教育・保育の無償化概要について

今年の10月から幼稚園、保育園、認定こども園等を利用する子どものうち、3歳から5歳の幼稚園利用者は、月額上限が2万5700円まで無償化になる予定です。また、預かり保育は、最大月1万1300円まで無償化になります。つまり幼稚園分と預かり分の合計3万7000円を上限として無償化になる予定です。

また、事業所内保育などを含め、住民税非課税世帯を対象に、0歳から2歳の子どもの保育料を

月額4万2000円まで無償化する予定です。ただし、実費で徴収している送迎費、食材料費、行事の費用などは、原則無償化の対象ではありません。



保育園のおやつ風景

②国民健康保険事業費納付金について

鳩山町の平成31年度に埼玉県国保納付金額は、前年度比で935万5587円減少しました。納付金額が減少する一方で、1人当たりの保険

③総合相談支援事業について

総合福祉センター内で、疾病や障害・介護・子育て・生活困窮など、さまざまな複合的な課題を抱えている個人や世帯に対し、相談による課題の把握とコーディネートを行い、複合的な支援を実施するため、「ニュータウンふくしプラザ」と連携した総合的支援を提供する新たな体制として実施するものです。

運営は、町の社協に委託し、月曜から金曜日まで午前9時から午後5時まで開設し、土日、祝日、年末年始を休館日とします。4人体制で運営し、社会福祉士・介護福祉士など有資格者を最低1人含むこととします。

運営費は1500万円で、補助率4分の3の国庫補助金を活用します。

一部事務組合議会報告

町の事業を他の市町と共同して行っています。

坂戸地区衛生組合

2月7日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は平成30年度一般会計補正予算と、平成31年度一般会計予算の2議案でした。いずれも可決されました。

予算総額は、歳入歳出とも2億6450万円、鳩山町の負担金は2544万6千円です。

埼玉西部環境保全組合

2月15日、定例会が開催されました。提出された議案は、改正行政不服審査法の施行に伴う条例6件、報酬等に関する条例3件、廃棄物の処理及び清掃に関する条例1件、平成30年度一般会計補正予算2件、平成31年度一般会計予算の13議案でした。

た。

すべての議案が可決・承認されました。

予算総額は30億4259万円で対前年度比2億3933万円の減です。



(仮称) 鳩山新ごみ焼却施設
工事現場 (2月10日現在)

西入間広域消防組合

2月13日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は条例の改正が2件、平成30年度補正予算と平成31年度当初予算の4議案でした。一

般会計予算は歳入歳出とも14億1628万円で対前年度比、12・5%の減額となりました。

備品購入費として25メートル級屈折はしご付消防自動車1億4696万円、高規格救急車3712万円等を購入予定です。鳩山消防団費は6023万円で、消防団員95人分の報酬761万円、工事請負費の各分団負担金863万円、第1分団消防車両更新費2433万円等です。いずれの議案も原案通り可決されました。

毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

2月19日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は下水道事業の設置等に関する条例1件、余剰金の処分等に関する条例1件、個人情報保護条例に関する条例1件、議員及び正副管理者の報酬等に関する条例2件、平成30年度一般会計補正予算、平成31年度一般会計予算、毛呂山処

理センター電気設備工事委託に関するもの1件の8議案でした。すべての議案が可決されました。

平成31年の予算から地方公営企業法に移行しました。これにより事業会計予算は、収益的収入15億2478万9千円、支出を15億2436万8千円とし、資本的収入を6億2881万円、支出を8億5965万円としました。鳩山町の負担金は1億3149万3千円です。

広域静苑組合

平成30年12月22日午後2時から、坂戸市を加えて新斎場開場式が行なわれました。

本年2月20日、第1回定例会が開催されました。提出された議案は議員及び正副管理者の報酬等に関する条例2件、個人情報保護条例に関する条例1件、工事請負契約の変更に関するもの1件、平成30年度一般会計補正予

算、平成31年度一般会計予算、監査委員の選任に関するもの1件の7議案でした。すべての議案が可決・承認されました。一般会計予算総額は歳入歳出とも3億3738万4千円で前年度比13億8766万3千円の減額です。これは昨年12月に越生斎場の建設工事が完了したためです。鳩山町の負担金は900万円です。



新設された越生斎場

一部事務組合負担金 当初予算推移

(単位：万円)

	H29	H30	H31
坂戸地区衛生組合	2371	2510	2545
埼玉西部環境保全組合	2億64	1億9994	1億9859
西入間広域消防組合	2億8557	2億8369	2億8790
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億4129	1億4164	1億3149
広域静苑組合	674	1710	900
合計	6億5795	6億6747	6億5243
鳩山町一般会計当初予算額	48億3600	52億9300	58億5100
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	13.60%	12.61%	11.15%